

平成 30 年 7 月 19 日

## 生化学的アプローチによる獣毛混鑑別の特許取得について

一般財団法人ニッセンケン品質評価センター

当財団は、増田豪先生（現 熊本大学）との共同研究により、このたび電気泳動法を利用した「獣毛繊維の鑑別方法」に関する特許を取得いたしましたので、お知らせいたします。

### （１）特許の概要

|       |                  |
|-------|------------------|
| 特許番号  | 第 6356117 号      |
| 発明の名称 | 獣毛繊維の鑑別方法        |
| 登録日   | 平成 30 年 6 月 22 日 |

### （２）開発の背景

獣毛はウール、カシミヤ、モヘヤ、アンゴラ等、家庭用品品質表示法によって指定された指定用語だけでも 6 種類に及びます。可燃性や薬品に対する溶解性がほぼ均一な獣毛は、主に顕微鏡により外観形状の違いを見ることで鑑別を行っているのが現状ですが、鑑別に必要となる外観形状の違いも染色などの加工によって様々なものがあるため、熟練の試験員でなくては判別できません。

とりわけ、カシミヤに対する消費者のニーズは非常に高い一方、過去にあった偽カシミヤ（ヤクや延伸ウールなど）の横行などを考えると簡易的に鑑別できる方法が社会的に待たれていました。そのような状況下、当財団は動物種によって異なる獣毛タンパク質を持っている点に着目し、研究・開発を進めてまいりました。

### （３）電気泳動法について

動物種ごとに遺伝子の配列は異なるため、この遺伝情報を元に作られるタンパク質は種固有のものとなります。本特許では高度な分析機器を使用せず、安価で簡便な電気泳動法を使用して異なる獣毛から抽出されたタンパク質を「種類・大きさ・量」に基づいて分離し、電気泳動パターンを得る方法を提案いたしました。種固有のタンパク質を持つ動物種間の電気泳動パターンは明確に異なるため簡便に獣毛の種類を鑑別することができます。

### （４）本件に関するお問合せ先

一般財団法人ニッセンケン品質評価センター 東京事業所 立石ラボ  
獣毛鑑別プロジェクトチーム 関本有莉（せきもと・ゆり）  
Tel: 03-5875-7271 E-mail: biochemical@nissenken.or.jp

以上